令和８年長浜市議会定例会

令和８年９月定例月議会（ていれいづきぎかい）

閉会あいさつ

令和８年９月３０日

令和８年９月定例月議会の閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申しあげます。

本定例月議会におきましては、一般会計補正予算や条例改正などの諸議案に対し、議員の皆様には慎重なご審議を賜り、いずれも原案どおりご議決・ご承認を賜りましたこと、厚くお礼を申しあげます。

また、本定例月議会の開会以降も、台風25号に伴う豪雨により、千葉県の北印旛沼周辺で大規模な浸水被害が発生するなど、各地で被害が生じました。被災された皆様に、心からお見舞いを申しあげます。

さて、代表質問、一般質問をはじめ、今議会を通じて、市政のさまざまな分野について多くのご意見、ご提言をいただきました。

その議論を振り返りますと、個々の事業や制度に関する議論に加え、人口減少が進み、財政や人材にも限りがある中で、地域医療や防災、教育、公共交通など、市民の皆様の暮らしを支える基礎的な行政機能を今後どのように維持していくのか。その一方で、産業や観光、地域づくりなど、

長浜の将来の活力をどのように生み出していくのかという、これからの市政運営にとって極めて重要な視点を改めて認識したところです。

人口減少や少子高齢化は、市政のあらゆる分野に影響する構造的な課題です。限られた財源や人材の中で、必要なものはしっかりと維持し、見直すべきものは見直し、将来につながる分野には必要な投資を積極的に行う。そうした市政運営が、これまで以上に求められていると考えています。

そして、この考え方は、今議会で議決をいただきました新たな長浜市総合計画基本構想が目指す方向とも重なるものです。計画は、策定することが目的ではありません。これから大切なことは、その理念や方向性を市民の皆様と共有し、共に力を合わせながら具体的な行動へとつなげ、一つひとつ成果を積み重ねていくことです。

その具体的な課題の一つが、地域医療です。

市立病院の再建・再編については、今議会においても多くのご質問、ご意見をいただきました。昨日２９日には、

議員の皆様との意見交換の機会を設け、これまでの検討経過を共有するとともに、さまざまなご意見をいただいたところです。

人口減少や医療需要の変化、医師をはじめとする医療人材の確保、市の財政状況など、取り巻く環境は厳しさを増しています。その中にあっても、湖北・長浜地域に必要な医療を将来にわたって確保していかなければなりません。昨日いただいたご意見も踏まえ、年度末に向けてさらに議論を深め、持続可能な医療提供体制の構築に向け、丁寧に検討を進めてまいります。

また、地域を支える人や産業の担い手を育てていくことも欠かせません。

この秋には、第１７期「実践ながはま・こほく創業塾」が始まり、新たな事業に挑戦しようとする方々が、経営や事業づくりについて学んでおられます。また、「ながはま農業塾」を新たに開講し、地域農業を次の世代につないでいくための人材育成を進めています。

分野は異なりますが、いずれも、地域の中で新たなことに挑戦する人や、産業を次の世代につなぐ人を育てる取組です。

人口減少を直ちに止めることは容易ではありません。しかし、その中にあっても、地域で挑戦する人が力を発揮できる環境を整えることで、地域の活力を高めていくことはできます。行政としても、関係機関や地域の皆様と連携しながら、こうした挑戦を後押ししてまいります。

さらに、地域が持つ歴史や文化、観光資源を、交流や地域経済の活力につなげていくことも大切です。

この９月、彦根城が、国の文化審議会において、世界遺産登録に向けた国内推薦候補に選定されました。２０２８年の世界遺産登録を目指す取組が大きく前進したものであり、長年にわたり取り組んでこられた彦根市をはじめ、関係者の皆様に敬意を表するとともに、滋賀県全体にとっても大変明るい話題であると受け止めています。

本市においても、大河ドラマ「豊臣兄弟！」を契機として、長浜が持つ豊かな歴史や文化に改めて注目が集まって

います。こうした機会をそれぞれの地域だけで完結させるのではなく、彦根市をはじめ近隣地域との連携をさらに深め、湖北、湖東、そして滋賀県全体への周遊や交流につなげていくことが重要です。また、１０月から始まる滋賀ディスティネーションキャンペーンのプレキャンペーンも、こうした広域的な周遊や交流を促す機会として活用してまいります。

多くの方に訪れていただくだけでなく、地域で過ごし、その魅力に触れ、地域で消費していただく。そうした流れをつくり、市民の皆様の誇りと地域経済の活力につなげてまいりたいと考えています。

人口減少や厳しい財政状況という現実から、目を背けることはできません。しかし、その現実を正面から受け止めながら、市民生活に必要な機能を持続可能な形で確保し、次代を担う人を育て、長浜が持つ力を将来につなげていくことが、これからの市政に求められています。

今議会でいただいたご意見もしっかりと受け止め、引き続き、議員の皆様、市民の皆様との対話を大切にしながら、

必要な改革を積極的に進め、将来世代に責任を持てる市政運営に全力で取り組んでまいります。

朝夕は涼しさを感じる一方、日中はまだ残暑が厳しい日が続いております。議員の皆様におかれましても、くれぐれもご自愛いただきますことを祈念申しあげ、閉会にあたってのごあいさつとさせていただきます。